

サブドレン運用開始に伴う現場確認 ～浄化水排水開始～

平成 27 年 9 月 14 日
福島第一原子力規制事務所

1. 目的

本日 9/14(月)、サブドレン他浄化設備により浄化された水が初めて排水されたことから、現場確認を行った。

2. 確認日時／確認場所

日時 : 2015 年 9 月 14 日(月) 10:50 ～ 11:30 頃

場所 : 免震重要棟集中監視室、35M 盤サブドレン他水処理施設、物揚場付近 他

3. 確認結果

本日 9/14(月)10:01、サンプルタンク A に貯留されていた浄化水約 850m³の排水が、系統構成後、浄化水移送ポンプの起動により開始された。

ポンプ起動等は、免震重要棟集中監視室内サブドレン設備監視システムから行われ、本日は、サンプルタンク A 貯留水の排水が約 6 時間かけて実施される予定である。

当面の排水予定としては、今週中に、サンプルタンク B、サンプルタンク E、サンプルタンク F の排水が予定されているとのこと。(4 基分計約 4000m³)

5 号機南側の排水ライン下流側流量調整弁で排水流量が調整され、約 150m³/h であることをシステム上及び現場流量計で確認した。また、物揚場港湾内の排水ライン端からの排水の状況を確認したが、排水管端部が水中にあるため、目視での確認はできなかった。(配管端付近の海水面は、なんとなく揺らいでいるといえは揺らいでいる感じもする程度)

4. 現場写真(検査官撮影)



【写真 1】免震重要棟集中監視室のサブドレンシステム。



【写真 2】サンプルタンク群。右のプレハブ小屋内に浄化水移送ポンプがある。



【写真 3】5号機南側排水ライン下流側流量調整弁 A(中央)。



【写真 4】物揚場にある浄化水排水ライン排水端。



【写真 5】物揚場にある浄化水排水ライン排水端。

以上